

事業シート (概要説明書)

個別事業名	「コミュニティバス」運行事業		事業開始年度	平成28年度					
上位施策事業名	公共交通網の整備		担当局・部名	都市整備部					
根拠法令等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律</li> <li>・入間市地域公共交通協議会条例</li> <li>・入間市コミュニティバス特別乗車証交付要綱</li> <li>・入間市運転免許証自主返納高齢者コミュニティバス特別乗車回数券交付要綱</li> </ul>		担当課・担当名	都市計画課 計画・公共交通担当					
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		作成責任者	高橋 俊夫					
実施の背景	<p>・公共施設の利用促進を目的に、平成9年7月「市内循環バス」の運行が開始された。(北コース、南コース、東西コース)</p> <p>・市民意識調査の結果や利用者状況などから、さらなる利便性の向上や効率的な運行が求められており、「入間市地域公共交通網形成計画」の策定を行った。</p>								
目的 (何のために)	<p>交通空白地域、交通弱者を減少させ、超高齢社会のさらなる進展にも対応できる移動手段の確保と、それらを持続させていく事を目的とする。</p>								
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通弱者(主に市民)</li> <li>・通勤、通学時利用者(主に市民)</li> </ul>		対象者数(全住民に対する割合)					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施							
		<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕(補助先: 実施主体: )							
		<input type="checkbox"/> 貸付(貸付先: ) <input checked="" type="checkbox"/> その他(補填金: 西武バス(株) 他 )							
事業内容 (手段、手法など)	<p style="text-align: center;">事業内容</p> <p>・コミュニティバスの運行に係る経費を下記の運行事業者へ補填している。              「ていーろーど」運行事業者: 西武バス(株)              「ていーワゴン」運行事業者: 豊岡丸大タクシー(有)、松葉交通(株)</p> <p>&lt;経緯&gt;</p> <p>・平成9年7月、市内循環バス「ていーろーど」として「北コース」「南コース」「東西コース」の3ルートで運行を開始。</p> <p>・平成28年12月「入間市地域公共交通網形成計画」を策定。</p> <p>・平成30年1月、市内循環バスの再編を実施。地域公共交通計画に基づき実証運行を開始。</p> <p>①利用の少ない「東西コース」を廃止し、「北コース」「南コース」の増便を図った。</p> <p>②利用の少ない地域は、小型車両(ていーワゴン)を導入し、きめ細かい運行を実施。</p> <p>③再編により交通空白地域カバー率は88%となった。</p> <p>※交通空白地域の定義: バス停から半径300m、駅から半径1kmに含まれない地域</p> <p>・平成31年1月「ていーワゴン」金子コースと宮寺・二本木循環コースの見直しを実施。現行ルートとなる。</p>								
関連事業 (同一目的事業等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通政策事業(都市計画課) 公共交通協議会費用弁償 0円(コロナ禍にて開催見送り)</li> <li>公共交通マップ等印刷代 59,994円</li> <li>・入間市運転免許証自主返納高齢者コミュニティバス特別乗車回数券交付事業(交通防犯課) 回数券印刷代等+運行事業者補填金 415,900円</li> </ul>								
コスト	2021年度(予算)		2020年度(決算)		2019年度(決算)		2018年度(決算)		
	事業費合計	84,885千円	87,340千円	78,541千円	79,854千円				
	事業費内訳 (2020年度分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運行事業者への運行補填費 86,387,287円</li> <li>ていーろーど 58,641,603円</li> <li>ていーワゴン 27,745,684円</li> </ul>							
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスラッピング修繕 627,000円</li> <li>・ていーワゴン車両修繕 174,317円</li> <li>・コミュニティバス回数券増刷費 151,800円</li> </ul>							
人件費	1人 7,900千円	1人 7,900千円	1人 7,900千円	1.85人 14,615千円					
臨時職員等									
人件費合計	1人 7,900千円	1人 7,900千円	1人 7,900千円	1.85人 14,615千円					
総事業費	92,785千円	95,240千円	86,441千円	94,469千円					
財源 内訳	国県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
	国県支出金の内容								
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円				
	その他特財	2,000千円	1,000千円	0千円	0千円				
	その他特財の内容 ネーミングライツ料								
一般財源	90,785千円	94,240千円	86,441千円	94,469千円					
財源合計	92,785千円	95,240千円	86,441千円	94,469千円					

事業シート (概要説明書)

個別事業名		「コミュニティバス」運行事業			事業開始年度	平成28年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】 (実績値)		単位	2020 年度	2019 年度	2018 年度
		ていーろーど1便あたりの経費		円	3,511	3,037	2,976
		※上段：年間運行コスト 下段：年間運行便数			58,641,603円 16,702便	50,862,252円 16,748便	49,641,543円 16,678便
		ていーワゴン1便あたりの経費		円	1,640	1,610	1,393
		※上段：年間運行コスト 下段：年間運行便数			27,745,684円 16,916便	27,365,868円 16,996便	27,869,617円 20,004便
	単位当たりコスト			/			
成果目標 (指標設定理由等)	利用者の増加を図り運賃収入を増やすことで、運行事業者への補填金を減額することにつながり、持続可能な「コミュニティバス」の運行を行うことができる。						
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】 (実績値)		単位	2020 年度	2019 年度	2018 年度
		ていーろーど利用者数		人	102,514	146,526	131,263
		ていーワゴン利用者数		人	24,208	35,506	29,191
		ていーろーど1便あたりの平均乗車人数		人	6.23	8.85	7.91
		ていーワゴン1便あたりの平均乗車人数		人	1.49	2.16	1.37
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ていーろーど」は、再編前とルートや運行本数が異なることから同等の比較をすることは難しいが、令和2年度、北コース39,693人、南コース28,405人、健康福祉センターコース34,416人と多くの方に利用されている。</li> <li>・「ていーワゴン」は、令和元年度に利用の少ないルートの見直しを行い、令和2年度、東金子コース11,495人、金子コース8,710人、宮寺・二本木コース4,003人と多くの方に利用されている。</li> <li>・「ていーろーど」「ていーワゴン」は、コロナの影響により、利用率は約70%まで下がっているが、一定の利用がある。</li> <li>・令和4年度に入間市地域公共交通計画の見直しを予定しており、コミュニティバスに関するアンケート調査を市民対象として実施する予定であり、内容によっては今後再編の検討も課題となる可能性がある。</li> </ul>						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	<狭山市> 名称：「茶の花号」 運賃：対距離区間制（100円～330円） 経路数：7ルート R2運行補填決算額：45,873,464円 <所沢市> 名称：「ところバス」 運賃：対距離区間制（100円～270円） 経路数：6ルート R2運行補填決算額：168,649,483円						
特記事項							